

昭和36年度一般会計予算

歳入		36年度	35年度	備考
1.町税	57,558,800	54,905,500		
①町民税	11,175,000	10,337,000		
②固定資産税	36,409,400	35,506,000		
③軽自動車税	1,624,300	875,500		50CC 550,000 125CC 500,000 250CC 300,000 農耕用 200,000 その他 74,300
④たばこ消費税	6,000,000	5,797,000		
⑤電気ガス税	2,100,000	2,100,000		
⑥木材引取税	200,000	200,000		
旧法による	50,000	90,000		自転車等車税
2.地方交付税	63,480,000	47,000,000		
3.公企業及財産収入	29,600	312,700		
4.分担金及負担金	1,081,700	1,240,480		
5.使用料及手数料	785,000	709,000		戸籍手数料 など 諸証明手数料 戸籍小建費補助金 2,300,000を含む 朝日林道補助金600,000を含む
6.国庫支出金	7,136,300	6,315,350		
7.県支出金	2,666,000	3,420,870		
8.寄附金	100	10,000		
9.繰入金	100	100		
10.繰越金	3,000,000	3,000,000		
11.雑収	15,027,500	556,100		国民年金印紙売却代金 12,480,000を含む 戸籍小建費事業債
12.町債	2,300,000	8,200,000		
計	153,065,100	125,670,100		

歳出		36年度	35年度	備考
1.議会費	5,356,620	2,454,400		人件費 4,655,720 需用費 280,700
2.役場費	44,598,900	45,253,900		人件費 32,609,000 需用費 3,882,500
①役場費	31,914,500	26,569,000		
②営繕費	1,023,000	14,014,000		トラック車庫450,000
③諸費	11,661,400	4,640,900		区育成指導費1,434,000 有線放送設備費 5,275,000
3.消防費	6,021,200	4,999,600		人件費 1,540,100 可搬式動力ポンプ5台 1,500,000
4.土木費	11,327,000	9,958,400		トラック購入費 1,800,000 ヒューム管、砕石、諸材料購入費2,535,000 砕石所職工人工賃1,100,000 林道開設費1,500,000
①役務費	3,994,900	1,157,400		
②道路橋梁費	6,660,000	7,300,000		
③災害復旧費	1,000	1,000		
④土地改良費	671,100	1,500,000		
5.教育費	38,260,000	34,610,000		人件費 2,281,000
①教育委員会費	3,704,000	2,094,000		人件費2,257,000、教員 材料費1,560,000、需用 費3,453,000、戸籍小 工事請負費11,412,000
②小学校費	22,626,000	19,346,000		人件費1,122,000、技 術家庭科設備費1,500,000 需用費2,741,000
③中学校費	8,246,000	6,575,000		水田実習地 300,000
④学校保健費	350,000	286,000		人件費 280,000 需用費 797,000
⑤高等学校費	300,000	3,063,000		青年会、婦人会、敬老会 など補助金1,165,000 国民年金印紙購入費 12,480,000、保育所 費1,967,850
⑥公民館費	1,437,000	1,674,400		環境衛生消耗品1,241,000、簡易水道施設費 1,194,000
⑦社会教育費	1,597,000	1,571,600		人件費 3,585,000
6.社会労働施設費	16,777,850	3,314,350		小規模土地改良補助金 500,000、種痘購入費 800,000
7.保健衛生費	4,611,500	1,858,100		人件費 337,400
8.産業経済費	11,780,500	9,859,100		
①農業委員会費	4,093,000	3,811,900		農業委員選挙178,530
②勸業費	7,687,500	6,047,200		長期借入金3,161,000
9.財産費	161,400	166,400		
10.統計調査費	558,900	344,650		
11.選挙費	298,130	127,600		
12.公債費	5,316,000	4,398,000		
13.諸支出金	6,997,100	7,325,600		
①徴税費	3,106,000	2,673,700		国保会計へ2,000,000 有線会計へ400,000 東京流産光協会交付金 100,000
②委託事務費	4,000			
③繰出金	2,405,000	3,005,000		
④諸費	1,482,100	1,646,900		
14.予備費	1,000,000	1,000,000		
計	153,065,100	125,670,100		

予算特集II



発行所
八郷町役場
茨城県新治郡八郷町
大字津岡2009
電話 4・104・114・149番
印刷所
飯島印刷所
石岡市守木町

ことしの町予算

一般会計額 **1億5千3百6万5千円**

三月十一日から一週間の会期でひらかれた町議会第一回定例会は、昭和三十六年度の一般会計、特別会計の予算支所を廃止する条例

前年度より2千7百万円の増額

●町税は五千七百五十五万八千八百円、前年度より二百六十五万三千三百円の増額である。この増額は、所得の増長によって町民税で八十三万円、税法改正によって固定資産税で九十四万円、軽自動車税で七十四万円が増加となり、これら直接税と共に二十万円の増を見込んだ。たばこ消費税の六百万円は町の大きな財源である。町税が予算全体に占める割合は三十七・六パーセントで三十四年度の五十六パーセントより三十五年度の四十四パーセントから更に上っていることがわかる。

●地方交付税は、六千三百四十八万円で、前年度当初予算より一千六百四十七万円の増額となっている。前年度は給与改訂などで再

●町税は五千七百五十五万八千八百円、前年度より二百六十五万三千三百円の増額である。この増額は、所得の増長によって町民税で八十三万円、税法改正によって固定資産税で九十四万円、軽自動車税で七十四万円が増加となり、これら直接税と共に二十万円の増を見込んだ。たばこ消費税の六百万円は町の大きな財源である。町税が予算全体に占める割合は三十七・六パーセントで三十四年度の五十六パーセントより三十五年度の四十四パーセントから更に上っていることがわかる。

●地方交付税は、六千三百四十八万円で、前年度当初予算より一千六百四十七万円の増額となっている。前年度は給与改訂などで再

教育費は総支出の25%

ことしの町予算は、前年度の当初予算一億二千五百六十七万五千七百五十五万五千円に増額となっている。この増額は莫大であるが、予算書をよくみると、この四月から発出した提出国民年金の印紙を町が買いあげて、被保険者個人に売りはらうために見込まれた一千二百四十八万円が計上されて、ふくれあがった予算であることがわかる。以下その主な項目をひらいて内容をみてみよう。

●入町税 五千七百五十五万八千八百円

●町税は五千七百五十五万八千八百円、前年度より二百六十五万三千三百円の増額である。この増額は、所得の増長によって町民税で八十三万円、税法改正によって固定資産税で九十四万円、軽自動車税で七十四万円が増加となり、これら直接税と共に二十万円の増を見込んだ。たばこ消費税の六百万円は町の大きな財源である。町税が予算全体に占める割合は三十七・六パーセントで三十四年度の五十六パーセントより三十五年度の四十四パーセントから更に上っていることがわかる。

●地方交付税は、六千三百四十八万円で、前年度当初予算より一千六百四十七万円の増額となっている。前年度は給与改訂などで再

この増加は、国民年金印紙売りはらい代金一千二百四十八万円を筆頭に乳牛導入貸付金償還金、小児マヒ予防接種費、学校安全法による共済掛金などである。

●国民年金印紙は、歳出の国民年金費で印紙買上金として同額を計上しており、きよ出制国民年金の加入者一万一千人のうち、前納の現金納入と保険者が免除されるものをのぞいた八千人が印紙によって納入すると見込まれ、一月月一人百三十円平均として一年分は一千二百四十八万円となるわけである。

●繰越金は前年同様三百万円また町債は、戸籍統合小学校建築費の二百三十万円ただ一つで役場庁舎の建築も終り、五百九十万円が減額となっている。

●議会費 五三五万円

●議会費は、五百三十五万六千六百二十円で前年度二百四十五万円から一挙に倍増した。これは、議員報酬や手当の改正と議事事務局設置による職員給料、手当などが計上されたためである。

●役場費 四千四九万円

●役場費の総額は、四千四百五十九万八千九百円で、前年

土木費には例年と変わっている点が二、三あるようである。まず、六年間使用したトラックを新しく百八十万円で購入すること。それに道路新設改良費で六十六万円を増額して新町建設計画にもとづく巡還道路の整備にあてることが、また百八十六万円で直営の砕石所費を新設して、いままで年間二百万円を上廻って、さらに値上りが予想される砕石購入額を緩和し、道路整備に万全を期するという点などである。

●教育費 三千八二六万円

●教育費の総額は、三千八百二十六万円で前年度より三百六十五万円が増額になり、十六パーセントより上ったわけである。

●中学校費や、社会教育費、公民館費などは、ほぼ前年同様であるが、中学校費は技術家庭科設備費に百五十万円、営繕費に九十八万八千円の増額である。

●教育費は歳出全体から見ると二四・九パーセントを占め、役場費の二十九・二パーセントに比べて規模である。

●社会労働施設費 一千六七七万円

●社会労働施設費は、前年度の三百三十一万七千八百五十一円に増額した。

●保健衛生費は、前年度の百八十五万八千八百円から今年度は、四百六十一万一千五百円とほぼ百五十五パーセント上昇した。

●増額した二百七十五万円の主なものは、環境衛生費の七十九万一千円、小児マヒ予防接種ワクチン代五十万円、簡易水道施設費の百九万四千

円などである。

●産業経済費 一千一七八万円

●産業経済費は、前年度より百九十二万一千四百円が増額になって、一千百七十八万五千円である。

●産業経済費のうち農業委員会費は、前年度と大差なく、勸業費で百六十四万三千円が増額され、七百六十八万七千五百円の内容は、畜産振興費が昨年の五十一万九千円から二百三十三万七千円の増加で、産業経済費の首位を占めている。

●畜産振興を重点としたことについて、予算説明は「最近の世界情勢及び政府の農業基本法による農業政策の転換に際しまして、従来の主穀中心の農業経営より、生産性の向上を目的とした収益拡大農業に主力を方向づける必要を認め、本年度は畜産、果樹振興に重点を置いて予算措置をいたしたものであります」とのべている。

●畜産振興費には、種豚の貸付事業費、家畜の導入・施設資金に対する利子補給費など畜産振興重点のなかの重点事業として、

●また、農協活動強化費は七十八万円の増の二百万円が組まれた。これは、一日も早く農協統合を実現して、しっかりと生産活動の基盤を作りたいという念願のあらわれである。

●産業経済費は全体の七・七パーセントを占めている。

●財産費、統計調査費、諸支出金、予備費など前年度と大差がない。

●選挙費は、農業委員選挙費に十七万八千五百三十円があがっているのは前年度と同等である。

●以上が、前年度当初予算より二十一・八パーセント増となった一億五千三百六十五万五千円の内訳である。

●四月の納税

●固定資産税 第一期分

●軽自動車税 第一期分

●国民健康保険税 第一期分

支所廃止条例さまる

恋瀬・園部に出張所を設置

町は、八郷町として発足した昭和三十年から小幡など旧村役場七ヶ所に支所を置いて事務を分掌、業務を行なってきた。

この支所廃止は、かねてからの懸案であったが、さきの第一回定例町議会で「八郷町支所設置条例を廃止する条例について」(議案第四十号)が可決され、年度ははじめの四月一日から条例が施行になり同日、機構改革にもなった人事異動を発令、四月八日には引きあげを完了した。

廃止した小幡、恋瀬、園部、瓦会、園部、林、小幡の七支所のうち、恋瀬、園部は出張所としての設置条例がくつられ、場所や所管する区域は、いままでと同じであるが、事務は従来の支所が行なっていたものから、戸籍、住民登録の二業務を役場に引きあげ、町税その他の徴収など九つの分掌業務を行なう。また出張所をもつた恋瀬、園部のほかの旧支所は、町規則で連絡所として連絡員一名、使丁一名を置いていく。

全面的に給付制限を解除

倍増した任意給付額

この四月からは、国民全部に年金と健康保険が実施になった。国民皆年金と国民皆保険が達成されて、八郷のような山間部の農村地帯にも社会福祉が行きわたったわけである。

昭和三十六年度の国民健康保険特別会計予算は、総額三百一十一万一千六百五十四円で前年度より二百三十四万一千八百五十円の増額と

3千311万円

国保税7%引きあげ

一世帯平均三千円に

国民健康保険特別会計予算は、総額三百一十一万一千六百五十四円で前年度より二百三十四万一千八百五十円の増額と



(長)(寿)(会)(の)(総)(会)

四月は年度はじめ。いろいろな団体の定期総会がひらかれるときである。ここ瓦会長寿会は総会のあと花見の余興を終日楽しんだ。

楽しい長寿会のひととき 四月十日雲照寺で

また滞納繰越金は、納税成績の上昇で前年度と同じ五十四万七千六百十円の減額になる。

●国庫支出金は、一千二百四十七万一千六百円で、調整交付金の九十七万九千円など国庫支出金は前年度より百二十二万二千円の増額が計上された。

歳入

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

歳入

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

●国保税は、一千六百四十三万九千七百九十円で前年度より百二十九万八千三百九十円の増額である。

これは、給付制限解除などにともなって税の七パーセント引きあげを行ない、さらに前年度当初予算より徴収率が五パーセントほど良い九五五パーセントの成績を見込んで、税の七パーセント引きあげによって、一戸平均二千八百円から本年度は三千円と

昭和36年度国民健康保険特別会計予算

款 項	36 年度	35 年度	備 考
1. 国民健康保険税	16,439,790	15,141,400	現年度分 14,535,000円 滞納繰越金 1,904,690円
2. 一部負担金	48,300	83,000	滞納繰越金
3. 財産収入	33,660	27,600	準備積立金利収入など
4. 使用料及手数料	45,100	50,100	保険税督促手数料
5. 国庫支出金	12,471,600	11,349,600	事務費国庫負担金2,800,100円、療養給付費補助金7,881,300円
①国庫負担金	10,681,400	10,521,500	保健給補助金120,000円、国保調整交付金1,670,000円
②国庫補助金	1,790,200	828,100	
6. 県支出金	1,000	1,000	一般会計より繰入
7. 繰入金	2,000,000	3,000,000	前年度繰越金
8. 繰越金	2,000,000	1,000,000	滞納繰越金50,000円
9. 雑収入	72,200	117,100	
計	33,111,650	30,769,800	

款 項	36 年度	35 年度	備 考
1. 役場費	4,331,200	3,326,500	
①職員費	4,181,900	3,212,100	人件費 3,981,200円 需用費 180,700円
②会議費	133,300	88,400	委員報酬、需用費など
③諸費	16,000	26,000	
2. 保険給付費	24,720,200	24,494,500	
①療養諸費	23,389,700	23,614,000	被保険者28,100人受診率180% 1件850円 療養手数料303,500円 1件1,000円 450件分 過年度分 1件500円 30件分
②助産諸費	465,000	315,000	
③育児諸費	558,000	378,000	1件1,200円 450件分 過年度分 1件600円 30件分
④葬祭諸費	307,500	157,500	1件1,000円 300件 過年度分 1件500円 15件分
3. 保健施設費	2,396,950	1,654,500	保健給付料、臨時嘱託医手当など人件費2,023,250円、需用費373,700円
4. 財産費	100	100	
5. 公債費	55,000	55,000	
6. 諸支出金	1,108,200	1,039,200	県連合会負担金183,600円、納税奨励費756,000円、歳入普及表彰費63,000円など
7. 予備費	500,000	200,000	
計	33,111,650	30,769,800	

社協で援助

町社会福祉協議会では、このほど必要保護児童生徒のたすけを各々校を通じて次のように援助した。

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

千円が、納税成績の上昇で見込まれた。一方、滞納率が減少して徴収費が二万四千円へ

職員人事異動

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

町固定資産評価審査委員会

委員のうち、助川常市氏が、三月いっぱい任期満了になり、議会の同意を得て後任に大字柿岡の吉田李平氏を選任した。

生活メモ

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

△緑化の季節です。建物の回りや、空地に樹を植えましょう。緑の若葉は私たちにさわやかな空気をあたえてくれます。緑の光は私たちの眼をきれいにします。緑の香りは疲れた私たちの心を静かにいやすくれます。

32の優良子ども会を表彰

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道

武熊繁正、滑川好道